

6 【分析4】 通過率 30%未満の児童生徒の状況

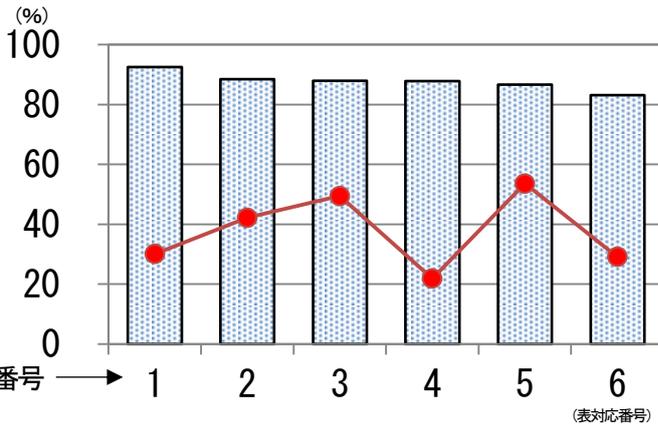
(1) 通過率 30%未満の児童生徒の教科調査における状況

ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の教科調査における各教科の県の平均通過率と各教科のタイプⅠの通過率 30%未満であった児童生徒の平均通過率をグラフと表で設問ごとに示す。

グラフは次のように作成している。

- ① 設問を県の平均通過率の高い順に並べ、棒グラフで表す。
- ② タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率について、折れ線グラフで表す。

例



議論しよう！

- 通過率 30%未満の児童生徒について、個に応じたどのように指導を工夫したらよいかを話し合みましょう。

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30% 未満の児童
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2⑤	第2学年、第3学年の漢字の読み（だいどころ）	I	92.6	30.1
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	ことわざ	I	88.4	42.2
3	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	88.0	49.4
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2②	第2学年の漢字の書き（顔）	I	87.9	21.9
5	聞くこと	一	2	聞き方の工夫	I	86.7	53.6
6	読むこと	三	4	叙述を基にした想像（心情）	I	83.1	29.1

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率と県の平均通過率との差が最も大きかった設問は以下のとおり。

小学校	国語	三2②	第2学年の漢字の書き（顔）
小学校	算数	①（6）	同分母の分数の減法
小学校	理科	②（3）	金属のあたためり方
中学校	国語	三2（1）	登場人物の状況の把握
中学校	数学	①（6）	一次方程式
中学校	理科	②（2）	浮力
中学校	英語	実技 文法・表現	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す

【小学校 国語】

- タイプⅠの設問のうち、グラフ対応番号3「要点の聞き取り」及び6「叙述を基にした想像（心情）」は、いずれも、県平均が80%以上であるのに対して、通過率30%未満の児童の平均通過率は50%以下である。



議論しよう！

⇒児童は、学習のどの段階でつまづいているのでしょうか。

⇒つまづきを解消するためには、どのような指導方法が有効でしょうか。

- グラフ対応番号1、4、8は、漢字の読み書きに関する問題であるが、通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差がいずれも60ポイント以上ある。

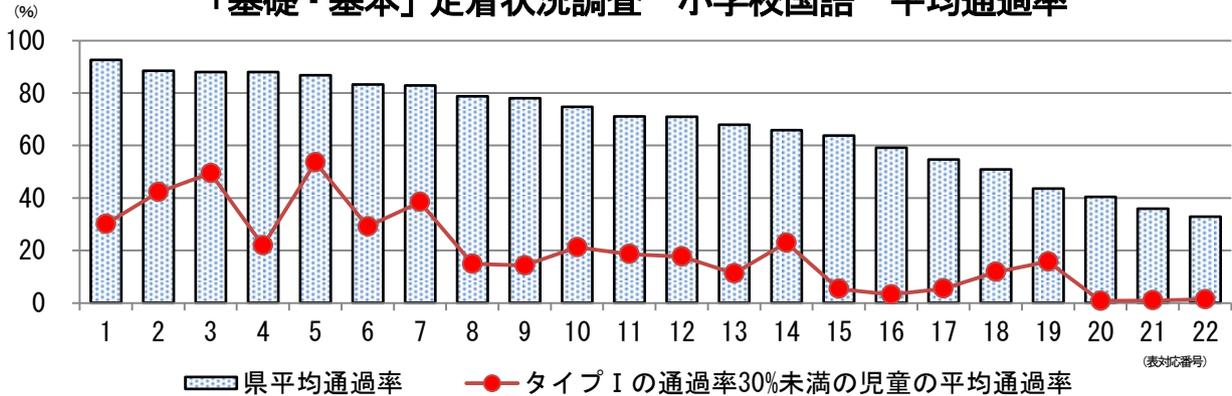


議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30%未満の児童
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2⑤	第2学年、第3学年の漢字の読み（だいどころ）	I	92.6	30.1
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	ことわざ	I	88.4	42.2
3	聞くこと	—	1	要点の聞き取り	I	88.0	49.4
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2②	第2学年の漢字の書き（顔）	I	87.9	21.9
5	聞くこと	—	2	聞き方の工夫	I	86.7	53.6
6	読むこと	三	4	叙述を基にした想像（心情）	I	83.1	29.1
7	書くこと読むこと	五	1	情報の収集	Ⅱ	82.8	38.4
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2④	第3学年、第2学年の漢字の書き（坂道）	I	78.7	14.9
9	書くこと	四	2(2)	文章の敬体と常体の違い	I	78.0	14.2
10	聞くこと	—	3	メモの工夫	I	74.6	21.2
11	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1	辞書の利用	I	71.0	18.6
12	書くこと	四	2(3)	目的に応じた記述	I	70.9	17.6
13	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2(1)	ローマ字の書き（うぐいす）	I	67.8	11.2
14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3	主語・述語の関係	I	65.8	22.9
15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2(2)	ローマ字の読み（Nippori）	I	63.8	5.3
16	書くこと	四	2(1)	よりよい表現への書き直し	I	59.1	3.2
17	書くこと	四	1	文章の構成	I	54.5	5.4
18	書くこと読むこと	五	3構成	文章の構成	Ⅱ	50.8	11.8
19	書くこと読むこと	五	2	情報の取り出し	Ⅱ	43.4	15.7
20	読むこと	三	5(1)	叙述を基にした想像（情景）	I	40.4	0.7
21	読むこと	三	5(2)	叙述を基にした想像（自分の考えの記述）	I	35.9	0.9
22	書くこと読むこと	五	3記述	情報の取り出し・情報を関係付けた記述	Ⅱ	32.8	1.4

【小学校 算数】

- タイプⅠの設問のうち、グラフ対応番号2, 3, 4, 5, 6「数と計算」及び9「量と測定」は、いずれも、県平均が80%以上であるのに対して、通過率30%未満の児童の平均通過率は50%以下である。



議論しよう！

⇒児童は、学習のどの段階でつまづいているのでしょうか。

⇒つまづきを解消するためには、どのような指導方法が有効でしょうか。

- グラフ対応番号18「一つの式で表す」は、県平均57.0%と60%未満であるが、とりわけ通過率30%未満の児童の平均通過率は1.0%であり、タイプⅠ、タイプⅡを通じて最も低い。

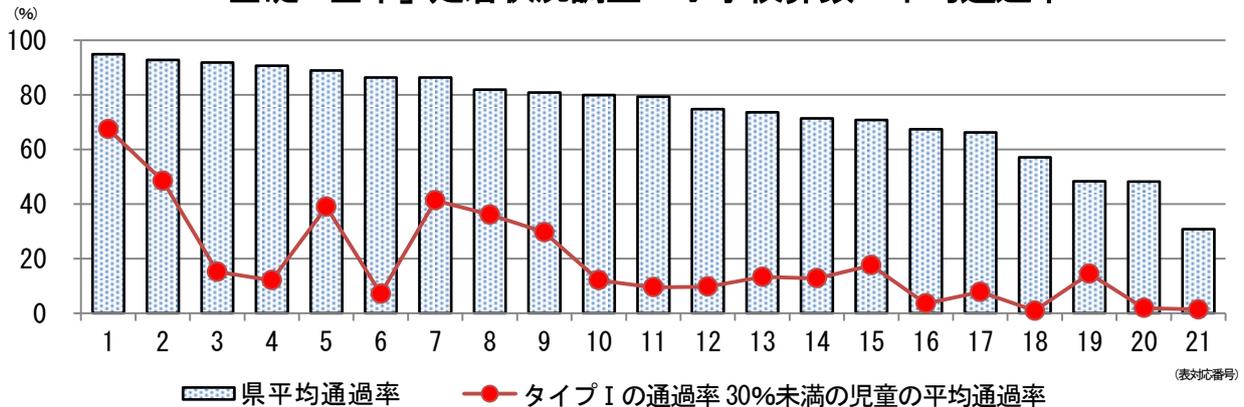


議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、児童の平均通過率が低いのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校算数 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の児童
		大問	小問				
1	数と計算	1	(1)	3位数+3位数	I	94.8	67.5
2	数と計算	1	(2)	3位数-2位数	I	92.7	48.5
3	数と計算	1	(4)	3位数÷2位数	I	91.8	15.2
4	数と計算	1	(5)	小数の減法	I	90.7	12.1
5	数と計算	1	(3)	2位数×2位数	I	88.8	39.0
6	数と計算	1	(6)	同分母の分数の減法	I	86.3	7.1
7	数と計算 数量関係	10	(1)	目的に応じた計算結果の見積り	Ⅱ	86.3	41.3
8	数と計算 数量関係	11	(1)	伴って変わる数量	Ⅱ	81.8	36.1
9	量と測定	3	(2)	重さの読み取り	I	80.7	29.7
10	数と計算 数量関係	11	(2)	解決方法の解釈と適用	Ⅱ	79.8	12.1
11	量と測定	3	(1)	条件を満たす時刻	I	79.3	9.5
12	数量関係	1	(7)	四則混合の計算	I	74.7	9.7
13	数と計算	2		分数の意味と表し方	I	73.5	13.3
14	図形	8		三角形の作図	I	71.3	12.8
15	図形	6		直方体の辺に垂直な面	I	70.7	17.6
16	量と測定	4		複合図形の面積	I	67.4	3.6
17	量と測定	5		角の測定	I	66.2	7.8
18	数量関係	9		一つの式で表す	I	57.0	1.0
19	図形	7		平行四辺形の判断	I	48.3	14.5
20	数と計算 数量関係	11	(3)	事象の解釈と根拠の説明	Ⅱ	48.1	1.9
21	数と計算 数量関係	10	(2)	二つの折れ線グラフの関連付け	Ⅱ	30.7	1.4

【小学校 理科】

- グラフ対応番号 13「生物のすみか」、15「並列つなぎの回路のつなぎ方」は、県平均が50%以上にも関わらず、通過率30%未満の児童の平均通過率は5%未満となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- グラフ対応番号 14「仮説に基づいた実験結果の予想」は、県平均が極端に低いグラフ対応番号 20の設問を除き、通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差が最も小さくなっている。

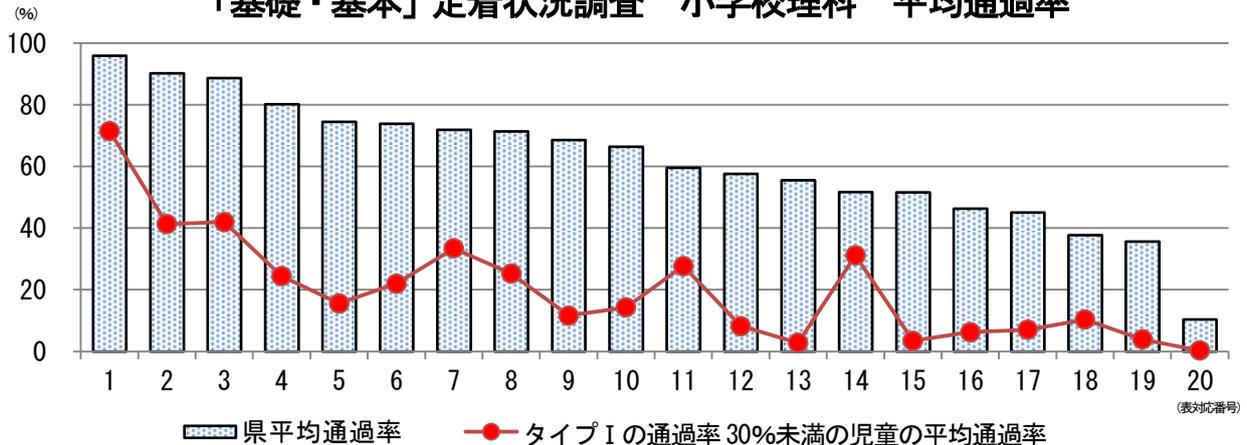


議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が小さいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30%未満の児童
1	生命	6	(1)	温度の正しいはかり方	I	95.9	71.5
2	生命	6	(3)	渡り鳥の越冬	I	90.3	41.3
3	エネルギー	3	(2)	虫眼鏡による光の道筋	I	88.7	42.0
4	地球	8	(1)	晴れの日の1日の気温を表したグラフの特徴	I	80.2	24.4
5	物質	2	(3)	金属のあたたまり方	I	74.5	15.6
6	物質	1	(1)	水を圧した時の体積変化	I	73.9	22.0
7	生命	6	(2)	季節ごとの動物の活動の様子	II	71.9	33.4
8	エネルギー	4	(3)	光電池の特徴	II	71.4	25.2
9	地球	7	(1)	影のでき方	I	68.6	11.6
10	生命	5	(2)	植物のなかま分け	II	66.4	14.3
11	地球	8	(2)	結露	II	59.6	27.7
12	エネルギー	4	(2)	回路（並列つなぎ）の名称	I	57.6	8.2
13	生命	5	(3)	生物のすみか	I	55.6	2.8
14	物質	2	(2)	仮説に基づいた実験結果の予想	II	51.7	31.1
15	エネルギー	4	(1)	並列つなぎの回路のつなぎ方	I	51.7	3.4
16	地球	7	(2)	太陽の位置と影の関係	II	46.3	6.2
17	物質	2	(1)	予想の根拠	II	45.1	7.0
18	生命	5	(1)	虫眼鏡の使い方	I	37.8	10.3
19	エネルギー	3	(1)	日光を重ねたときのあたたかさ	II	35.6	3.9
20	物質	1	(2)	適切な検証方法の選択	II	10.4	0.3

【中学校 国語】

- グラフ対応番号5「登場人物の状況の把握」は、登場人物が何になったのか、という問いに対して、「キャプテン」という言葉を文章中から書き出す問題であるが、通過率30%未満の生徒の平均通過率が14.3%（県平均84.4%）となっており、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

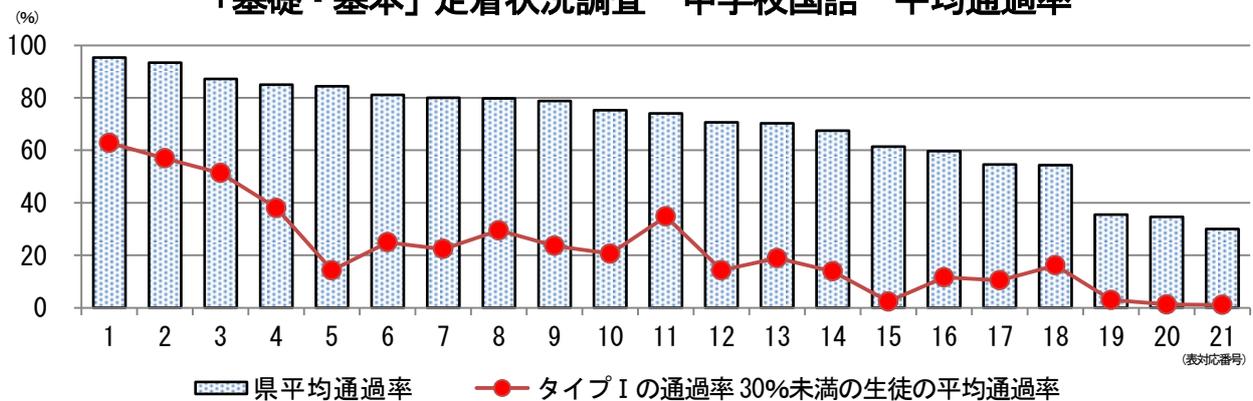
- グラフ対応番号7「資料の活用」は、文章の内容に説得力をもたせるのにふさわしい資料を選択する問題であるが、通過率30%未満の生徒の平均通過率が22.4%（県平均80.0%）となっており、県平均との差が大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30%未満の生徒
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2	故事成語	I	95.3	62.8
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	5	文語のきまり	I	93.4	56.9
3	書くこと読むこと	五	1	情報の取り出し	II	87.2	51.3
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1③	中1の漢字の読み（にぎる）	I	85.0	38.0
5	読むこと	三	2(1)	登場人物の状況の把握	I	84.4	14.3
6	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	3	表現の技法	I	81.0	24.9
7	書くこと	四	2	資料の活用	I	80.0	22.4
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	4	主語・述語の関係	I	79.8	29.5
9	書くこと読むこと	五	3	情報の取り出し・整理	II	78.8	23.5
10	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1④	小3の漢字の書き（拾う）	I	75.2	20.6
11	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	74.1	34.7
12	聞くこと	一	2	相手に分かりやすい語句の選択	I	70.7	14.3
13	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1①	中1の漢字の読み（じじん）	I	70.2	18.9
14	読むこと	三	2(2)	登場人物の心情の把握	I	67.5	13.8
15	読むこと	三	2(3)	登場人物の心情の把握	I	61.4	2.3
16	書くこと	四	1	伝えたい事実の明確な記述	I	59.7	11.6
17	書くこと読むこと	五	4	情報の取り出し・伝えたい事実の明確な記述	II	54.5	10.5
18	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	事象や行為などを表す多様な語句	I	54.3	16.2
19	書くこと読むこと	五	2	要旨の把握	II	35.4	3.0
20	書くこと	四	3	叙述の仕方の確認	I	34.6	1.3
21	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1②	小3の漢字の書き（始動）	I	30.0	1.1

【中学校 数学】

- 県平均との差が大きい設問の上位5問（グラフ対応番号4、5、6、7、9）が全て「数と式」領域であり、グラフ対応番号6「一次方程式」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が8.8%（県平均77.4%）となっており、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、「数と式」領域の設問は、昨年度と同様に県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- グラフ対応番号11「辺に垂直な面」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が16.5%（県平均68.7%）となっており、「図形」領域の設問の中で最も県平均との差が大きい。

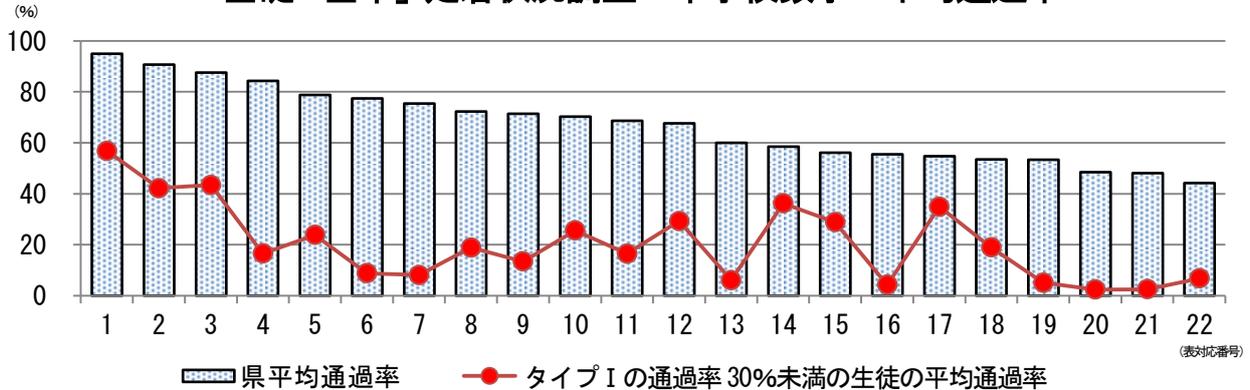


議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校数学 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の生徒
		大問	小問				
1	数と式	1	(1)	小数の減法	I	94.9	56.9
2	数と式	1	(2)	四則の計算	I	90.7	42.1
3	図形	5		対称移動	I	87.5	43.4
4	数と式	1	(5)	式の値	I	84.2	16.5
5	数と式	1	(4)	累乗の計算	I	78.8	23.8
6	数と式	1	(6)	一次方程式	I	77.4	8.8
7	数と式	9		関係を文字式で表す	I	75.4	8.1
8	数と式	11	(1)	情報の適切な選択と判断	II	72.3	18.8
9	数と式	1	(3)	分数の除法	I	71.4	13.4
10	関数	7	(1)	反比例のグラフの判別	I	70.2	25.6
11	図形	6	(2)	辺に垂直な面	I	68.7	16.5
12	資料の活用	8	(2)	中央値の意味	I	67.7	29.2
13	関数	7	(2)	グラフ上の点	I	60.0	6.1
14	数と式	2		文字式の表し方	I	58.5	36.2
15	図形	10		作図の利用	II	56.1	28.8
16	数と式	11	(2)	事象の解釈と表現	II	55.4	4.3
17	関数	12	(1)	事象の数学的な解釈	II	54.7	34.9
18	数と式	4		文字式の読み	I	53.5	18.9
19	資料の活用	8	(1)	最頻値の意味	I	53.4	5.1
20	関数	12	(2)	問題解決の方法の説明	II	48.4	2.4
21	図形	6	(1)	円錐と円柱の体積の関係	I	48.1	2.5
22	数と式	3		自然数の意味	I	44.2	6.8

【中学校 理科】

- グラフ対応番号5「浮力」、13「示準化石」、15「鉱物の名称」、16「融点」は、県平均に比べ、通過率30%未満の生徒の平均通過率が大きく下回っている。



議論しよう！

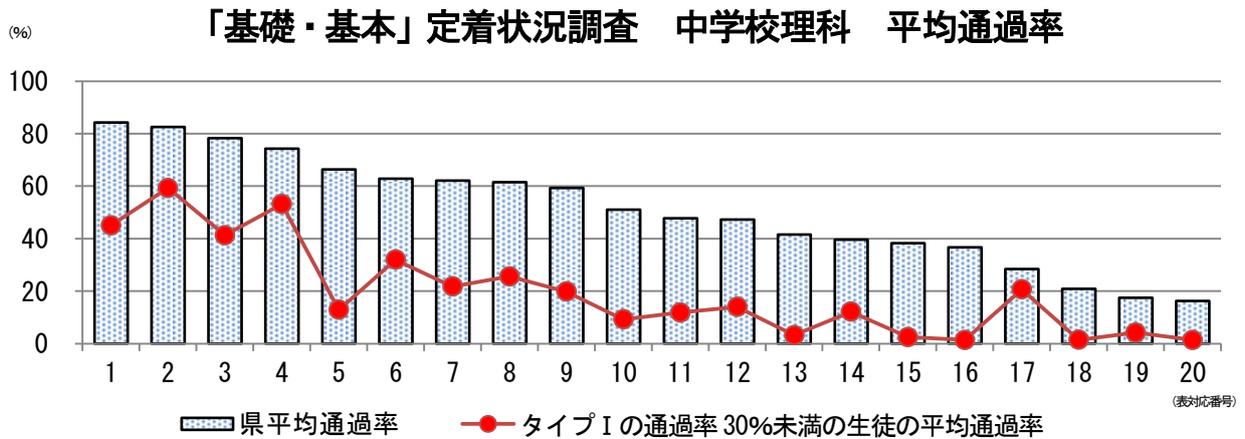
⇒これらの設問から、見えてくる通過率30%未満の生徒の課題は何でしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- グラフ対応番号17「地層の広がり方」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率と県平均の差が最も小さくなっている。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、差が最も小さくなっているのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の生徒
		大問	小問				
1	生物	3	(1)	蒸散	I	84.3	45.0
2	生物	4	(1)	対物レンズとプレパラートの間の距離	I	82.5	59.3
3	物理	1	(1)	光の屈折	I	78.2	41.3
4	物理	1	(2)	水中の物体の見え方	II	74.3	53.2
5	物理	2	(2)	浮力	I	66.4	12.9
6	生物	3	(2)	実験結果の予想	II	62.9	31.9
7	物理	2	(3)	仮説を検証するための条件制御	II	62.1	21.8
8	化学	7	(3)	仮説に基づいた実験結果の予想	II	61.5	25.6
9	生物	4	(2)	水中の小さな生物の名称	I	59.3	19.8
10	物理	2	(1)	力の表し方	I	51.1	9.2
11	地学	5	(1)	火山灰の観察方法	I	47.7	11.8
12	化学	7	(1)	密度の定義と式	I	47.3	14.0
13	地学	6	(1)	示準化石	I	41.6	3.2
14	生物	3	(3)	植物の呼吸を調べる実験の条件制御	II	39.6	12.2
15	地学	5	(2)	鉱物の名称	I	38.2	2.5
16	化学	8	(1)	融点	I	36.7	1.3
17	地学	6	(2)	地層の広がり方	II	28.4	20.7
18	化学	7	(2)	メスシリンダーを用いた固体の体積のはかり方	I	20.8	1.4
19	地学	5	(3)	砂岩と判断する根拠	II	17.5	4.2
20	化学	8	(2)	状態変化のグラフ	II	16.2	1.4

【中学校 英語】

- 「基本的な文のきまりを理解した作文」のうち、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が、グラフ対応番号2 (Do you like green?の作文) は 49.6%なのに対し、グラフ対応番号 12 (What color do you like?の作文) は 5.1%であり、疑問詞を用いた疑問文では、通過率が 40 ポイント以上低下している。



議論しよう!

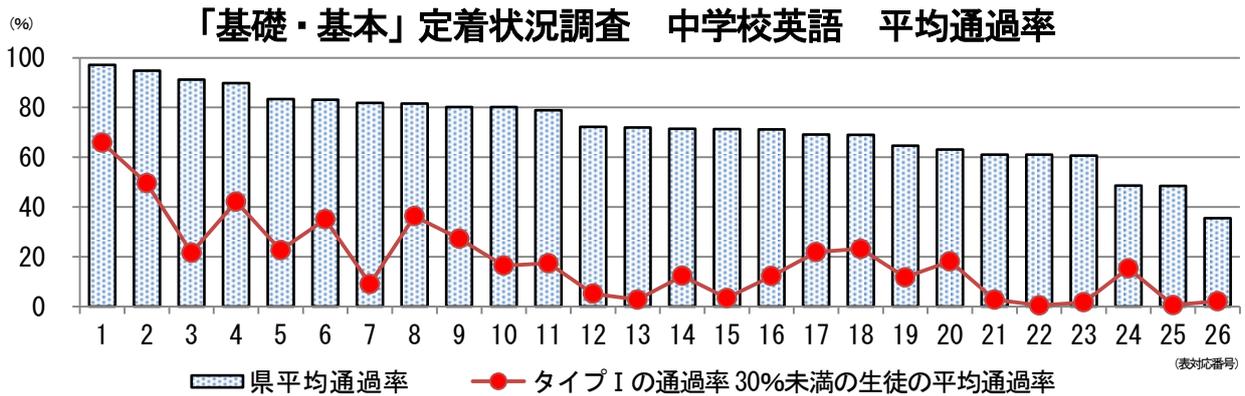
⇒なぜ、この2つの設問の差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- 県平均との差が大きい設問(上位3問)のうち、2問が「自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す、書く」設問である。(グラフ対応番号7:差 72.9ポイント、グラフ対応番号 13:差 69.2ポイント)



議論しよう!

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒正しく伝わるように話す・書くにはどのような指導の工夫が考えられますか。



※上の [] の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率 30%未満の生徒
1	話すこと	実技	関・意・態	コミュニケーションへの積極性・コミュニケーションの継続	I	97.2	65.9
2	書くこと	6	2①	基本的な文のきまりを理解した作文	I	94.8	49.6
3	読むこと	実技	音読	内容を考えた音読	I	91.2	21.6
4	聞くこと	4	2	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	89.9	42.2
5	話すこと	実技	3内容・構成	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	83.4	22.6
6	聞くこと	4	1	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	83.1	35.0
7	話すこと	実技	3文法・表現	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	81.9	9.0
8	聞くこと	3		リスニング問題 (英文の内容の理解)	I	81.6	36.3
9	話すこと	実技	1	あらかじめ読んだ文章についての問答	I	80.2	27.3
10	読むこと	7	2	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	80.1	16.4
11	読むこと	8		話の流れの理解	I	78.9	17.4
12	書くこと	6	2②	基本的な文のきまりを理解した作文	I	72.3	5.1
13	書くこと	9		自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く	I	71.9	2.7
14	聞くこと	2		リスニング問題 (会話の内容の理解と質問への適切な応答)	I	71.4	12.3
15	書くこと	10	1	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	71.4	3.4
16	書くこと	6	1	基本的な文のきまりを理解した作文	I	71.2	12.2
17	読むこと・書くこと	11	3	情報を基にした概要や要点の理解	II	69.2	21.8
18	読むこと	5		文脈の理解	I	69.0	23.2
19	読むこと	7	1	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	64.7	11.7
20	聞くこと	1	1	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	63.1	18.2
21	読むこと・書くこと	12		まとまりのある一貫した英語の文章を書く	II	61.1	2.7
22	書くこと	10	2	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	61.1	0.4
23	読むこと・書くこと	11	2	適切な質問を考え英文を書く	II	60.7	1.6
24	聞くこと	1	2	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	48.7	15.3
25	読むこと・書くこと	11	1	根拠となる英文の読み取り	II	48.4	0.5
26	話すこと	実技	2	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	35.4	2.1

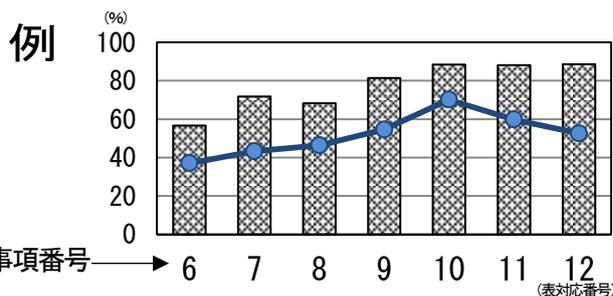
(2) 通過率 30%未満の児童生徒質問紙調査における回答状況

ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）において、全教科でタイプⅠの通過率30%未満の児童生徒と、全教科で通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答（「よく当てはまる」、「やや当てはまる」）の割合を質問事項ごとにグラフと表で示す。

教科に関する質問事項に関しては、それぞれの教科におけるタイプⅠの通過率が30%未満の児童生徒と、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合を比較している。

グラフは次のように作成している。

- ① 質問事項ごとに、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合について、棒グラフで表す。
- ② 通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合について、折れ線グラフで表す。



議論しよう！

- 通過率30%未満の児童生徒が、分からないことはそのままにせず、分かるまで努力するようになるには、1時間1時間の授業でどのような指導の手立てが必要でしょうか。

質問事項番号	質問事項	小学校			中学校		
		通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(6)	学校の授業の予習をするようにしています。	56.7	37.1	19.6	47.0	28.3	18.7

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合との差が最も大きかった質問事項は以下のとおり。

【学習習慣・学習動機・学習意欲】

(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。〔小・中学校共通〕

【社会的事象への関心や体験等】

(34) 自分がすべき仕事や作業は、責任を持ってやります。〔小学校〕

(36) 外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。〔中学校〕

【課題発見・解決学習】

(25) 授業では、友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。〔小学校〕

(24) ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。〔中学校〕

【国語】

(2) 国語の授業はよく分かります。〔小学校〕

(9) 国語の授業では、伝えたいことを中心にをはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。〔中学校〕

【算数・数学】

(2) 算数（数学）の授業はよく分かります。〔小・中学校共通〕

【理科】

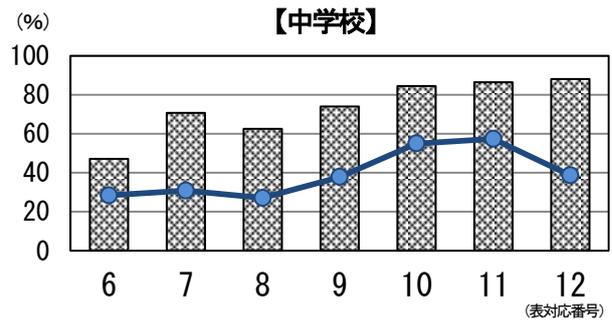
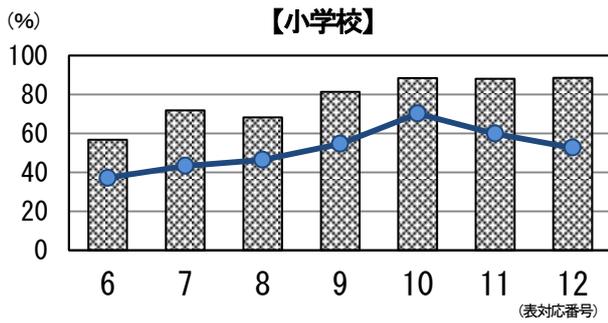
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。〔小・中学校共通〕

【英語】

(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。

学習習慣・学習動機・学習意欲

 全教科における通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

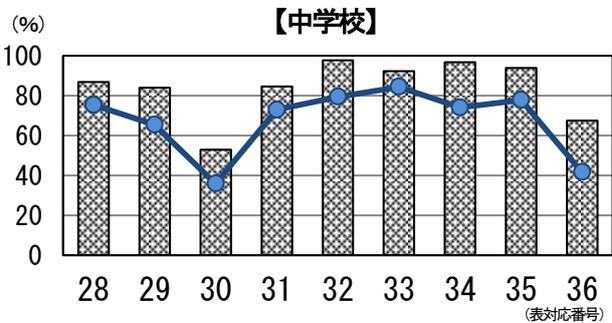
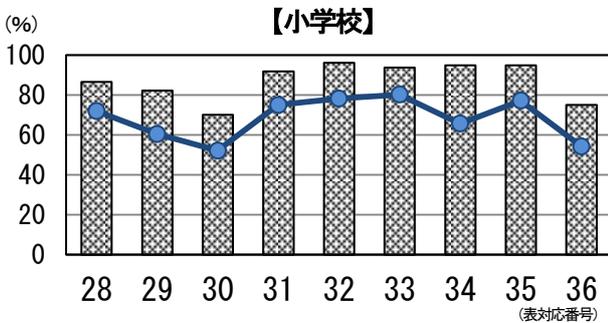


肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(6) 学校の授業の予習をするようにしています。	56.7	37.1	19.6	47.0	28.3	18.7
(7) 学校の授業の復習をするようにしています。	71.8	43.3	28.5	70.6	30.7	39.9
(8) 自分で勉強の計画を立てています。	68.2	46.4	21.8	62.4	27.0	35.4
(9) 「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしています。	81.3	54.6	26.7	73.9	37.7	36.2
(10) 学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	88.3	70.1	18.2	84.4	54.9	29.5
(11) 将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。	88.0	59.8	28.2	86.4	57.3	29.1
(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	88.5	52.6	35.9	87.9	38.6	49.3

※通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合の差が30ポイント以上ある場合は網掛けで示している。

社会的事象への関心や体験等

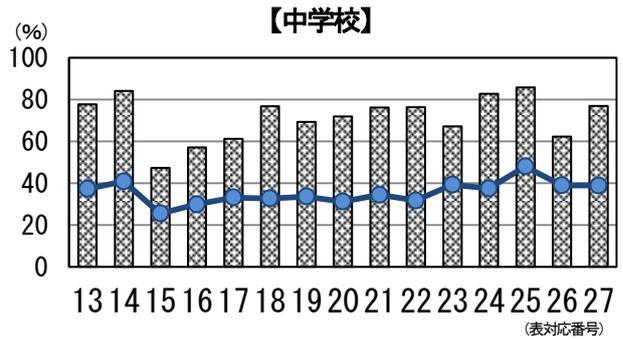
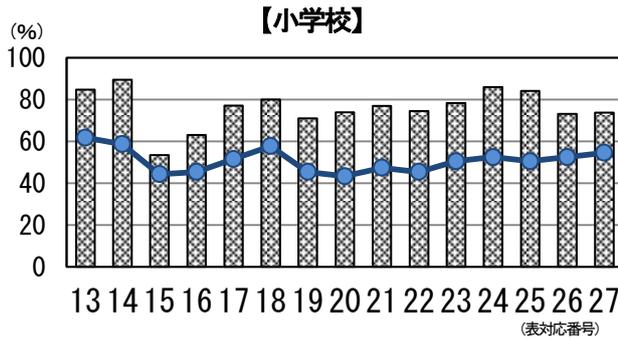


肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(28) 新聞やテレビのニュースを見ています。	86.6	71.9	14.7	86.7	75.3	11.4
(29) 社会の出来事や事件などに関心があります。	82.2	60.4	21.8	83.8	65.4	18.4
(30) 地域や子供会などの行事に参加しています。	70.1	52.1	18.0	52.8	35.9	16.9
(31) 自分の住んでいる地域のことが好きです。	91.8	75.0	16.8	84.5	72.9	11.6
(32) 学校や社会のルールを守っています。	96.2	78.2	18.0	97.6	79.4	18.2
(33) 学校でみんなと一緒に活動することは楽しいです。	93.8	80.2	13.6	92.1	84.3	7.8
(34) 自分がすべき仕事や作業は、責任を持ってやります。	94.9	65.6	29.3	96.6	74.0	22.6
(35) 近所の人や家の人にあいさつをしています。	94.8	77.1	17.7	93.7	77.8	15.9
(36) 外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。	75.0	54.2	20.8	67.3	41.6	25.7

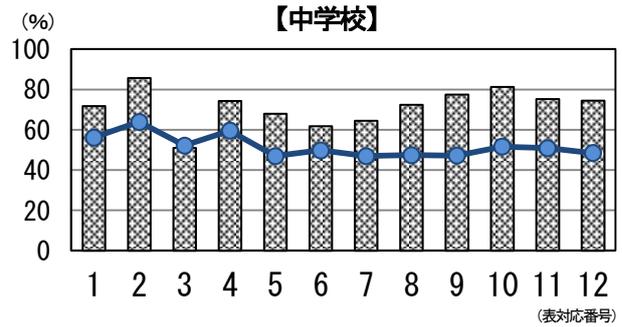
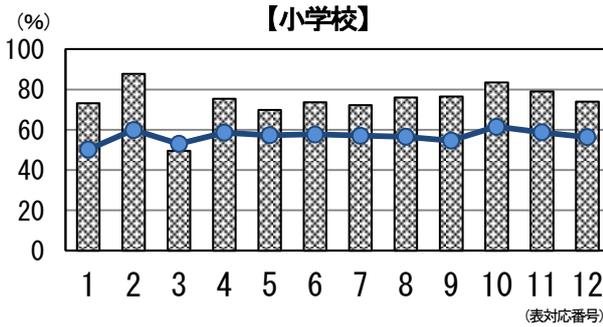
「課題発見・解決学習」

 全教科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(13) 授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」、「やってみよう」と思います。	84.8	61.8	23.0	77.7	37.3	40.4
(14) 授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想しています。	89.5	58.7	30.8	84.1	40.9	43.2
(15) 授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。	53.4	44.3	9.1	47.3	25.5	21.8
(16) 授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	63.1	45.4	17.7	57.1	29.9	27.2
(17) 授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。	77.2	51.6	25.6	61.2	33.2	28.0
(18) 授業では、情報を、比べたり（比較）、仲間分けしたり（分類）、関係を見付けたり（関係付け）して、何が分かるのかを考えています。	80.1	57.8	22.3	76.8	32.7	44.1
(19) 授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。	71.1	45.4	25.7	69.4	33.6	35.8
(20) 授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	73.9	43.3	30.6	71.9	31.2	40.7
(21) 授業では、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組んでいます。	77.0	47.4	29.6	76.2	34.5	41.7
(22) 学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	74.6	45.4	29.2	76.4	31.7	44.7
(23) 学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	78.3	50.5	27.8	67.2	39.3	27.9
(24) ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。	86.0	52.5	33.5	82.8	37.5	45.3
(25) 授業では、友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	84.1	50.5	33.6	85.8	48.0	37.8
(26) 授業では、実際にものを使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動をしています。	73.1	52.5	20.6	62.3	39.0	23.3
(27) 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。	73.8	54.6	19.2	77.0	38.9	38.1



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(1) 国語の勉強は好きです。	73.2	50.2	23.0	71.8	56.1	15.7
(2) 国語の授業はよく分かります。	87.9	59.9	28.0	85.8	63.9	21.9
(3) 国語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	49.6	53.0	-3.4	51.1	52.2	-1.1
(4) 国語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	75.5	58.6	16.9	74.4	59.5	14.9
(5) 国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	70.0	57.3	12.7	68.0	46.9	21.1
(6) 国語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	73.7	57.7	16.0	61.9	49.8	12.1
(7) 国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。	72.4	57.1	15.3	64.5	46.9	17.6
(8) 国語の授業では、伝えたいことの中心がうまく伝わるように、話の組み立てを考えて話したり、話の中心を考えながら聞いたりしています。	76.2	56.5	19.7	72.5	47.4	25.1
(9) 国語の授業では、伝えたいことの中心をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。	76.6	54.6	22.0	77.6	47.2	30.4
(10) 国語の授業では、場面のようなすや移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。	83.6	61.5	22.1	81.3	51.6	29.7
(11) (小) 国語の授業では、中心となる言葉や文を見付けたり、段落と段落のつながりに注意したりして文章を読んでいます。 (中) 国語の授業では、段落と段落のつながりや文章全体の組み立てに注意して文章を読んでいます。	79.2	58.7	20.5	75.3	50.9	24.4
(12) 国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしています。	74.1	56.4	17.7	74.5	48.4	26.1

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校は3年連続「国語の授業では、場面のようなすや移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。」である。中学校は昨年度同様「国語の授業では、伝えたいことの中心をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。」である。



議論しよう!

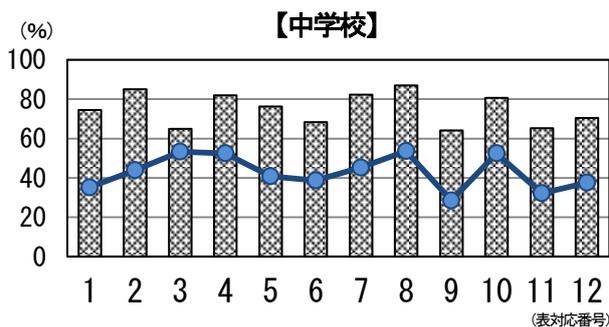
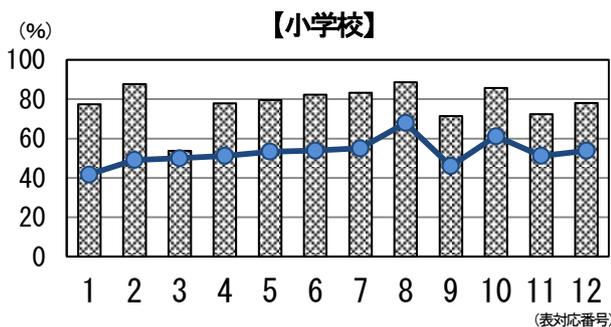
⇒なぜ、この質問事項は、通過率60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。

⇒通過率30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

算数・数学



算数・数学科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
算数・数学科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60% 以上の児童	通過率 30% 未満の児童	差	通過率 60% 以上の生徒	通過率 30% 未満の生徒	差
(1) 算数（数学）の勉強は好きです。	77.4	41.7	35.7	74.5	35.2	39.3
(2) 算数（数学）の授業はよく分かります。	87.7	49.1	38.6	85.0	43.9	41.1
(3) 算数（数学）の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	53.8	50.0	3.8	65.0	53.3	11.7
(4) 算数（数学）の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	78.0	51.2	26.8	82.0	52.5	29.5
(5) 算数（数学）の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	79.6	53.3	26.3	76.3	40.8	35.5
(6) 算数（数学）の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	82.4	53.9	28.5	68.3	38.7	29.6
(7) 算数（数学）の授業では、問題をとくときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。	83.3	55.0	28.3	82.3	45.3	37.0
(8) 算数（数学）の授業では、自分のとき方や考え方と比べながら友だちや先生の説明を聞いています。	88.6	67.9	20.7	87.1	53.6	33.5
(9) 算数（数学）の授業では、とき方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。	71.4	46.0	25.4	64.2	28.5	35.7
(10) 算数（数学）の授業では、自分のとき方や考え方の説明をノートに書いています。	85.7	61.2	24.5	80.7	52.5	28.2
(11) 算数（数学）の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしています。	72.5	51.2	21.3	65.3	32.2	33.1
(12) (小) 算数の授業では、とき方や考え方を絵や図などに表して考えています。 (中) 数学の授業では、文章に書かれている関係を式で表すために、絵や図、数直線、言葉の式などを使って考えています。	78.1	53.8	24.3	70.5	37.6	32.9

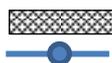
● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校は「算数の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。」である。中学校は3年連続「数学の授業では、問題をとくときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。」である。



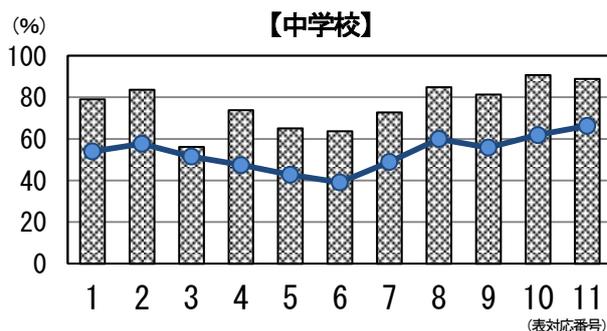
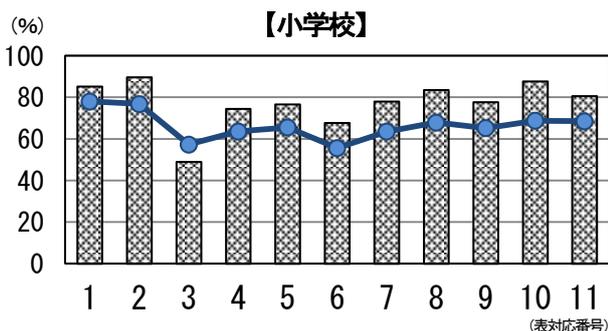
議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

理科



理科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
理科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 理科の勉強は好きです。	85.3	78.0	7.3	79.2	54.0	25.2
(2) 理科の授業はよく分かります。	89.8	76.8	13.0	83.8	57.7	26.1
(3) 理科の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	49.1	57.3	-8.2	56.2	51.5	4.7
(4) 理科の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	74.5	63.6	10.9	73.9	47.5	26.4
(5) 理科の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	76.7	65.5	11.2	65.2	42.8	22.4
(6) 理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。	67.8	55.6	12.2	63.8	39.1	24.7
(7) 理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。	78.1	63.5	14.6	72.8	48.9	23.9
(8) 理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。	83.6	67.9	15.7	85.0	60.0	25.0
(9) 理科の授業では、観察や実験の結果をノートやグラフ、表などに記録したり記述したりする方法について学んでいます。	77.8	65.2	12.6	81.5	55.8	25.7
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。	87.8	68.7	19.1	90.8	61.9	28.9
(11) 理科の授業では、観察や実験を行うときは、自分で観察器具や実験器具を使っています。	80.6	68.5	12.1	88.9	66.3	22.6

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、小中学校（中学校は3年連続）ともに「理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。」である。



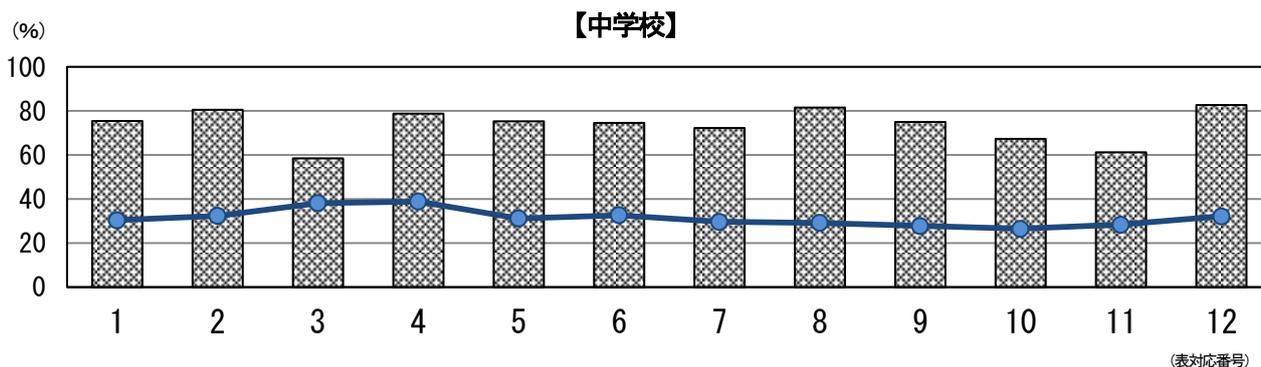
議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。

⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

英語

 英語科における通過率 60%以上の生徒の肯定的な回答の割合
 英語科における通過率 30%未満の生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	中学校		
	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 英語の勉強は好きです。	75.5	30.3	45.2
(2) 英語の授業はよく分かります。	80.5	32.3	48.2
(3) 英語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	58.5	38.1	20.4
(4) 英語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	78.8	38.8	40.0
(5) 英語の授業では、学んだことの振り返りをしています。	75.3	31.1	44.2
(6) 英語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	74.6	32.6	42.0
(7) 英語の授業では、分からない単語や熟語や自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べています。	72.3	29.6	42.7
(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。	81.5	29.1	52.4
(9) 英語の授業では、物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするのは何かを考えて読んでいます。	75.0	27.7	47.3
(10) 英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。	67.3	26.4	40.9
(11) 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。	61.3	28.3	33.0
(12) 英語の授業では、英語で文章を書くときは、自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、一文一文を正しく書くこととともに、文と文とのつながりに注意しています。	82.7	32.1	50.6

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、3年連続「英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。」である。



議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。